



■今月の表紙

59th ICCA CONGRESS 2020

ICCA (国際会議協会) は、11月1日(日)～3日(火)、台湾・高雄で「59th ICCA CONGRESS 2020」をリアルとオンデマンドを組み合わせたハイブリッドで開催する(長距離移動を避けるため、リアル開催は主会場となる高雄のほかに、ハブ会場をケープタウン、クチン、ラテンアメリカ、ルクセンブルク、マラガ、北アメリカ、リヤドに設置)。新型コロナウイルスの感染拡大影響を受けた今回は、「TRANSFORMING GLOBAL EVENTS TOGETHER」をテーマに、グローバルイベントの未来を再考する。40を超えるスピーカーが登場。80時間以上のコンテンツが用意される。6週間にわたるインタラクティブな「Road to Kaohsiung」プログラムと「59th ICCA CONGRESS 2020」を通じ、グローバルなICCAコミュニティとの交流、経験の共有しよう。MICEの未来を形成する新たなアイデアやフォーマット、テクノロジーを探求する絶好の機会となるだろう。

ICCAでは「59th ICCA CONGRESS 2020」のアウトプットとして、「Kaohsiung Protocol-高雄議定書」を採択する考え。

またICCAでは、12月15日(火)～16日(水)、パシフィック横浜で「ICCA Asia Pacific Chapter Summit 2020」を開催予定。

- 4 ● 視点／オンライン開催
- 6 ● 展示会開催情報・取材／名古屋から提案する新しい生活様式のビジネスシーン
感染症対策関連のシステムや機器を集めて開催された「感染症対策総合展」
コロナ禍での展示会再開につなげるヒントがここにある
- 8 ● MICE施設情報・取材／竹芝エリアの国際ビジネス拠点 浜松町館が新生オープン
アクセス抜群のロケーション
MICEでの使い勝手に優れる無柱で木質床の広々展示場
- 10 ● インタビュー／リモートをキーワードに通訳センター「Rebase東京」を開設
特許申請の独自技術で遠隔同通システムを大幅革新
(株)放送サービスセンター 代表取締役社長 南崎 康貴 氏
- 14 ● 寄稿／国際会議協会(ICCA)通信
変貌する社会・経済:MICEビジネスのあり方、価値の再考
(一社)MICE総研 上席研究員(コングレグループ) 西本 恵子 氏
- 16 ● 公募中／スポーツ文化ツーリズムアワード2020 ～スポーツ庁 文化庁 観光庁～
- 18 ● 取材／シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテルの
「華厳の間」が大型LEDスクリーンを備え新装
“ニューノーマル”ならではの新しいイベントプランを提案
- 19 ● リリース・ドイツ観光局／コロナ禍の激変に対応
大胆な改革を求められるビジネストラベル市場
- 20 ● MINI SPOT／
 - ・2020年度上期:新たに2名のMICE アンバサダー就任
 - ・浜松町コンベンションホールに「Hybridスタジオ」開設
ハイブリッド・コンベンション・オーガナイザー:コンベンションリンケージ
 - ・京都らしい満足度と地域に貢献 MICE京都モデル策定へ
 - ・世界最大規模のイベント運営会社のノウハウ集積
オンラインイベントのダイナミックパッケージ「MCI CoDo」
- 22 ● 連載／展示会マーケティング戦略ゼミ～出展成果最大化の現場から～
「展示会とは・来場者とは何か」3)
「展示会来場者マーケティング」⑬ 施策の〈表情〉について その42
展示会研究所 代表 辻井 勝 氏
- 24 ● NEWS 25 ● DMC通信／サバの散歩 26 ● MICE映画館
- 27 ● 全国会場別MICEスケジュール

本掲載は9月20日を基準に可能な限り最新情報を取りまとめておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大防止等の観点から、催事が中止・延期される場合もあります。また、掲載を見送られた施設もございます。加えて来場区分に「一般」と記載されていても、無観客で開催されるイベントもございます。ご来場等の際には必ず事前のご確認をお願いいたします。また開催中止催事は、Web開催等、形式を変えて開催がなされている場合があります。